

2022年10月14日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

東京都市大学

【【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業】実施報告

世田谷区の幼児・児童・生徒およびその保護者を対象とした【【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業】において、「森の生き物のつながりを楽しく学ぼう！」を9月10日（土）に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつリソースを活かし講座を展開している。今回の講座「森の生き物のつながりを楽しく学ぼう！」は、東京都市大学 環境学部の北村亘准教授を講師、北村研究室大学院生の佐々木媛都をアシスタントとして小学4～6年生とその保護者を対象に開講し、当日は11組22名が参加した。内容としては、オリジナルボードゲーム「Ecopyra-エコピラ-」を通じて、色々な生き物たちの調査を進めることで、遊びながら生態系の仕組みを学んだ。遊んだ後は講義を通じて、生き物たちの食べる-食べられる関係「食物網」について学びを深めた。また、生き物つながりクイズで、どのような生き物たちが繋がっているのかを確認した。参加者たちは、休憩中も自発的に遊び、身近にいるカラスについて質問するなど、意欲的に講座に参加していた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

大学：東京都市大学（環境情報学部 北村 亘准教授、環境情報研究科修士課程 佐々木媛都、補助学生4名、学長室 黒木留見子、風間陽平）
地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子



講師の北村先生



生き物のつながりを学ぶ
オリジナルボードゲームを
開発した大学院生



チップを並べて生き物のつながり
について理解を深める参加者